福島県二本松市　不足額給付調査票（他市区町村照会用）

回答要領

１　全般事項

（1）照会番号（A列）

同封した「照会対象者一覧」の一番左の列にある「照会番号」を入力してください。

※照会番号のご入力には十分注意していただきますようよろしくお願いいたします。

（2）当初調整給付金算定自治体か否か（B列）

当初調整給付金算定自治体である場合は「○」を選択してください。

算定自治体でない場合は「×」を選択し、C列に貴自治体転入前の住所または住登外課税先住所を入力してください。

「×」を選択した対象者は、D列～P列の入力は不要です。

２　当初調整給付の状況（算定時点）

（1）令和６年度住民税未申告（D列）

対象者の令和６年度住民税が未申告の場合「○」を選択し、E列～K列の入力は不要です。

（2）令和６年度住民税所得割額（定額減税前）（E列）

（3）定額減税可能額（住民税）（F列）

（4）令和６年分推計所得税額（G列）

（5）定額減税可能額（所得税）（H列）

（6）当初調整給付所要額（１万円単位切上額）（I列）

支給の有無に関わらず、当初調整給付算定時点の給付額を入力してください。合計所得金額が１，８０５万円超だった場合等により支給対象外であった場合は「０」としてください。

（7）支給実績（J列）

　　「〇」の場合はK列の入力は不要です。

（8）不支給の理由（K列）

　　１～４のうち当てはまるものをいずれか選択してください。

（9）被扶養者であるか（L列）

定額減税で引き切れている該当の被扶養者である場合は「１」、当初調整給付該当者の被扶養者である場合は「２」、「１」「２」以外の被扶養者である場合は「３」、被扶養者でない場合は「４」を選択してください。

【次頁へ続く】

３　令和６年度課税状況（最新）

回答時点（事務処理基準日を定めている場合は基準日）の最新の住民税課税状況等を入力してください。なお、回答時点でも未申告者の場合はすべて「０」を入力してください。

（1）令和６年度住民税所得割額（定額減税前）（M列）

（2）合計所得金額（N列）

（3）減税対象人数（本人含む）（O列）

減税対象人数は、本人を含む国外居住者を除いた人数としてください。

（4）専従者（P列）

専従者に該当する場合は、「○」を選択してください。

４　低所得世帯向け給付金の状況

（1）対象世帯主（世帯員）（Q列）

支給の有無に関わらず、令和５年度または令和６年度住民税均等割非課税

または住民税均等割のみ課税世帯給付（給付額７万円・１０万円）の対象

世帯主または世帯員の場合は「○」を、対象世帯主または世帯員でない場

合は「×」を選択してください。

（2）支給実績（R列）

Q列の回答が「○」（対象世帯）だった場合のみ回答してください。支給済みの場合は「○」、辞退、未提出、期限後提出による未支給の場合は「×」を選択してください。

５　その他

照会項目に対する特記事項がございましたら、S列の「備考」欄に内容を入力してください。